

事業シート（概要説明書）

予算事業名	6次産業化とやまの魅力発信事業		事業開始年度	平成24年										
上位施策事業名	6次産業化支援事業		担当局・部名	農林水産部										
根拠法令等	六次産業化・地産地消法（平成22年法律第67号） 富山県農業・農村振興計画（平成4年3月）		担当課・係名	農村振興課・農村活性化係										
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者											
実施の背景	県では、6次産業化の取組みは所得向上を目指す産業政策と農村の活性化を目指す地域政策の両面を持つ施策として位置付けている。また、6次産業化を目指す農林漁業者から新事業創出のための事業が求められていたため、事業を開始した。													
目的 (何のために)	農林漁業者の所得増大を図るため、生産(1次)に加え、付加価値を高める加工(2次)や、新たな販売・サービスの提供(3次)を行う、6次産業化の取組みを支援するもの。													
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	6次産業化に取り組む農林漁業者		対象者数（全住民に対する割合）										
		13,000	経営体	(— %)									
	実施方法	□直接実施（直営）												
		□業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：）												
		■補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：）												
	□貸付（貸付先：） □その他（）													
事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）		事業費		活動指標									
	・商工業者等との連携も含めた農林漁業者等による商品・サービスの開発等の取組みを支援		12,000	千円	5件程度／年									
	【補助対象経費】			千円										
	①一般 枠：研究開発費、試作費、加工機材整備費ほか			千円										
	②農福連携：①に加え、障害者への指導費 ③農観連携：①に加え、開園、開設に必要な器具・資材費等			千円										
関連事業 (同一目的事業等)	○農山漁村発イノベーション都道府県サポート事業（国）【4,000千円】 ・農山漁村イノベーション（6次産業化）に取り組む者に対するサポート活動等 ・人材育成研修会開催 ○農商工連携推進事業（富山県新世紀産業機構） ・中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用した新商品・新サービスを開発する事業への支援（補助率 2/3、補助上限 200万円）													
コスト	2023 年度（予算）		2022 年度（決算見込）		2021 年度（決算）									
	2020 年度（決算）													
	事業費合計	12,000	千円	11,664	千円	7,118	千円	11,787	千円					
	事業費内訳 (2022年度分)	・6次産業化とやまの魅力発信事業 補助金 一般 枠：2件（補助率：1/2 補助上限250万円） 農福連携枠：3件（補助率：1/2 補助上限300万円） 農観連携枠：1件（補助率：県1/3、市町村1/6 補助上限200万円）												
	人件費	担当正職員	1人	7,073	千円	1人	7,378	千円	1人	7,300	千円	1人	7,276	千円
		臨時職員等		0	千円		0	千円		0	千円		0	千円
人件費合計		1人	7,073	千円	1人	7,378	千円	1人	7,300	千円	1人	7,276	千円	
総事業費	19,073	千円	19,042	千円	14,418	千円	19,063	千円						
財源内訳	国補助金		千円		千円		千円		千円					
	国補助金の内容													
	地方債		千円		千円		千円		千円					
	その他の財源 (使用料、手数料など)		千円		千円		千円		千円					
	その他の財源の内容													
一般財源	19,073	千円	19,042	千円	14,418	千円	19,063	千円						
財源合計	19,073	千円	19,042	千円	14,418	千円	19,063	千円						

事業シート（概要説明書）

予算事業名		6次産業化とやまの魅力発信事業			事業開始年度		平成24年	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	2022 年度	2021 年度	2020 年度		
		補助事業採択数（各年5件程度）	件	6/5	4/5	5/5		
				/	/	/		
				/	/	/		
	単位当たりコスト		/					
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	○農林漁業者の所得向上 事業の取組みにより、次のいずれか高度な目標の達成がされた申請者数 ・経営全体の売上高が、4年後に10%アップすること ・新たな部門の売上高が、4年後に500万円以上になること ○地域振興の取組み ・加工品製造・直売所運営・農家レストラン等の経営などにより、お客様が訪れることによる地域振興を図ることや、規格外品を活用・商品化することによるSDGsの取組み、それらの業務の幅の広がりによる安定的な雇用の創出などを進めること						
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	2022 年度	2021 年度	2020 年度		
		新商品開発数または新サービス提供数	件	6/5	4/5	5/5		
		申請時に定めた事業目標の達成（4年経過後）	者	調査中	調査中	調査中		
	地域振興の取組み（1年経過後）	者	4/4	4/4	4/4			
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業はこれまで、合計70件（一般：53件、農福連携：8件、医福食農連携：6件、農観連携：3件）の支援をしており、魅力ある商品開発やサービス提供が実施されている。 ・事業実施後の事業主体に対し、国の農山漁村発イノベーション都道府県サポート事業を活用し、中小企業診断士や専門家のフォローアップを実施している。 ・事業活用の多くが所得の向上に効果を発揮しているものと考えており、今後も事業活用を希望する者もあることから、継続が妥当と考える。 ・継続に当たっては、現状、事業実施後の新商品やサービスのPRは事業者に一任している（補助対象）が、それらをPRする場が不足しており、情報発信の方法に苦慮しているため、認知度を上げる工夫が必要である。 							
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	農林水産省：農山漁村振興交付金のうち「農山漁村発イノベーション対策」 石川県：国庫事業のみ（県単なし） 福井県：6次産業化推進事業（ハード支援・ソフト支援） 富山市：6次産業化ステップアップ支援事業 ・6次産業化の取組みを支援（補助率 1/2、補助上限 30万円） 高岡市：6次産業化支援 ・生産物高付加価値化事業（補助率 1/2、補助上限 20万円） ・販路拡大推進事業（補助率 1/2、補助上限 30万円）							
特記事項								

委託・指定管理・補助 対象団体シート（概要説明書）

予算事業名	6次産業化とやまの魅力発信事業		事業開始年度	平成24年
団体名	(6次産業化に取り組む農林漁業者)			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	毎年公募により選定 一般 枠:補助率:1/2 補助上限250万円 農福連携枠:補助率:1/2 補助上限300万円 農観連携枠:補助率:県1/3、市町村1/6 補助上限200万円			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円		千円
	県からの財政支出金	千円		千円
	市町村からの財政支出金	千円		千円
	委託料・指定管理料	千円		千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他 ()	千円		千円
総計	千円	総計	千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要							
	資本金	千円	役員	(単位:人)	常勤	非常勤	監事
	うち (出向/OB)						
	県出資金	千円		役員			
出資比率	%	職員					
団体全体の収支状況	収入		支出				
	国からの財政支出金	千円	事業費			千円	
	県からの財政支出金	千円	管理費			千円	
	市町村からの財政支出金	千円	人件費			千円	
	委託料・指定管理料	千円	その他 ()			千円	
	補助金	千円	総計			千円	
	その他	千円					
	その他 ()	千円					
総計		千円	収支差			千円	
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円						
財務諸表URL							

6次産業化の取組みを支援します！！

令和3年度6次産業化とやまの魅力発信事業

農林漁業者の収益性の向上を図るため、農林水産物の生産（1次）に加え、付加価値を高める加工（2次）や、新たな販売・サービスの提供（3次）を行う、6次産業化の取組みを支援します！

①一般事業（補助率：1/2 250万円を限度（1年間））

※自ら生産する農林水産物を活用した新商品・サービスを支援

対象者：6次産業化に取り組む農林漁業者（個人〔認定農業者・認定新規就農者〕又は団体）

対象経費：6次産業化に向けた商品・サービスの開発、販路開拓、加工機材整備等

(有)土遊野〔富山市〕

風味や栄養を損なわないよう、低殺菌した「アデア牧場の牛乳」を活用した、ヨーグルトを開発。

(主な経費)

加工機材整備費(ヨーグルトシーラー、液体凍結機リキッドフリーザー)、デザイン費等



里山ヨーグルト



カップシーラー機

五箇山ぼべら生産部会〔南砺市〕

「五箇山ぼべら(かぼちゃ)」を活用した、ペーストや蒸しパン等を開発。五箇山の新たな特産品として、販路の開拓・PRを実施。

(主な経費)

加工機材整備費(オーブン、フードプロセッサー)、デザイン費等



五箇山ぼべら最中



オーブン

②農福連携事業（補助率：1/2 300万円を限度（1年間））

※「農業」と「福祉」の連携を支援

対象者：6次産業化に取り組む農林漁業者

(個人〔認定農業者・認定新規就農者〕又は団体)

対象経費：①の経費に加え、雇用する障害者への指導費(50万円を限度)



事業を活用して開発した商品
(黒ニンニク・ガーリックオイル)

③農観連携事業

(補助率：県1/3 200万円を限度（2年間）、市町村1/6)

※「農業」と「観光」の連携を支援

対象者：農林漁業者と観光業者との連携事業体

対象経費：宿泊施設での新メニュー開発、観光農園の休憩所の整備、観光業者の広報ツールを活用したPR活動など

ログログファーム〔南砺市〕

農園で作った野菜の収穫とピザ作り体験を実施。

また、観光業者とタイアップし、かぶら寿し作りの料理教室を開催。体験者のための駐車場も整備。

(主な経費)

体験者用駐車場整備費等
加工機材整備費(薪ストーブ)

ピザ作り体験



体験者用駐車場



採 択 要 件



- ◇申請にあたっては、次の1から3のすべてに該当することが必要となります。
- 1 事業実施主体が6次産業化に関する「事業目標」を自ら定め、その目標に基づき取り組むこと
 - 2 この事業の取組みにより、次のいずれか高度な目標の達成が見込まれること
 - 経営全体の売上が、4年後には10%以上アップすること
 - 新たな部門の売上が、4年後には500万円以上になること
 - 3 農林漁業に従事する者が3名以上いること
- ◇支援対象としての採択にあたっては、上記要件を満たしている申請の中から、6次産業化に向けた取組みとして、「新規性」、「実現性」、「地域への波及効果」などの観点から、総合的に判断して決定します。

事業の募集と実施スケジュール

- 申請に関するご相談
6次産業化とやまの魅力発信事業の詳細や申請に関する相談については、富山県農林水産部農村振興課、水産漁港課（漁業関係）及び各農林振興センター企画振興課において、随時受け付けています。
- 申請の募集
(事業実施計画書の提出) **令和3年5月17日(月)から6月18日(金)**〔午後5時15分まで、郵送の場合は当日消印有効〕までに、関係書類(事業実施計画書)を県農村振興課に提出してください。
- 採択事業の決定
県において、検討会を開催し、採択事業を決定します(7月予定)。審査結果は、採否にかかわらず、各申請者にお知らせします。
- 事業の実施
採択された事業者の方は、採択結果の際お知らせする手続きにより、補助金の交付決定を受けた後、事業を実施してください。
- 事業実績の報告
事業実施後、令和4年3月末日までに、事業実績報告書を県農村振興課に提出してください。事業が終了した後も、効果の確認等に、ご協力をお願いします。

6次産業化とやまの魅力発信事業に関するお問い合わせはこちらまで

- 農村振興課 農村活性化係(富山興銀ビル4階)
〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 TEL:076-444-3381/FAX:076-444-4427
- 水産漁港課 振興係(漁業関係)(富山興銀ビル4階)
〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 TEL:076-444-3294/FAX:076-444-4412
- 各農林振興センター
新川農林振興センター 企画振興課(魚津総合庁舎3階)
〒937-0863 魚津市新宿10番7号 TEL:0765-22-9136/FAX:0765-22-9154
富山農林振興センター 企画振興課(富山総合庁舎3階)
〒930-0096 富山市舟橋北町1番11号 TEL:076-444-4475/FAX:076-444-4518
高岡農林振興センター 企画振興課(高岡総合庁舎4階)
〒933-0806 高岡市赤祖父211 TEL:0766-26-8448/FAX:0766-26-8466
砺波農林振興センター 企画振興課(砺波総合庁舎2階)
〒939-1386 砺波市幸町1番7号 TEL:0763-32-8130/FAX:0763-32-8140

申請受付期間

令和3年5月17日(月)から6月18日(金)
〔午後5時15分まで、郵送の場合は当日消印有効〕まで
〈事業実施計画書の提出先〉富山県農林水産部農村振興課(住所等は上記参照)

6次産業化の取組みを支援します！！

令和4年度6次産業化とやまの魅力発信事業

農林漁業者の収益性の向上を図るため、農林水産物の生産（1次）に加え、付加価値を高める加工（2次）や、新たな販売・サービスの提供（3次）を行う、**6次産業化の取組**を支援します！

①一般事業（補助率：1/2 250万円を限度（1年間））

※自ら生産する農林水産物を活用した新商品・サービスを支援

対象者：6次産業化に取り組む農林漁業者（個人〔認定農業者・認定新規就農者〕又は団体）

対象経費：6次産業化に向けた商品・サービスの開発、販路開拓、加工機材整備等

（有）土遊野〔富山市〕

風味や栄養を損なわないよう、低殺菌した「アデア牧場の牛乳」を活用した、ヨーグルトを開発。

（主な経費）

加工機材整備費（ヨーグルトシーラー、液体凍結機リキッドフリーザー）、デザイン費等



里山ヨーグルト



カップシーラー機

五箇山赤かぶ生産部会〔南砺市〕

「五箇山特産（かぼちゃ、豆等）」の長期保存に対応した缶詰を開発。五箇山の新たな特産品として、販路の開拓・PRを実施。

（主な経費）

加工機材整備費（レトルト殺菌装置）、デザイン費等



五箇山特産缶詰



殺菌装置

②農福連携事業（補助率：1/2 300万円を限度（1年間））

※「農業」と「福祉」の連携を支援

対象者：6次産業化に取り組む農林漁業者

（個人〔認定農業者・認定新規就農者〕又は団体）

対象経費：①の経費に加え、雇用する障害者への指導費（50万円を限度）



事業を活用して開発した商品
（黒ニンニク・ガーリックオイル）

③農観連携事業

（補助率：県1/3 200万円を限度（2年間）、市町村1/6）

※「農業」と「観光」の連携を支援

対象者：農林漁業者と観光業者との連携事業体

対象経費：宿泊施設での新メニュー開発、観光農園の休憩所の整備、観光業者の広報ツールを活用したPR活動など

ログログファーム〔南砺市〕

・農園で作った野菜の収穫とピザ作り体験を実施
・また、観光業者とタイアップし、かぶら寿し作りの料理教室を開催
・体験者のための駐車場も整備

（主な経費）

体験者用駐車場整備費等
加工機材整備費（薪ストーブ）



ピザ作り体験



体験者用駐車場

採 択 要 件



◇申請にあたっては、次の1から3のすべてに該当することが必要となります。

- 1 事業実施主体が6次産業化に関する「事業目標」を自ら定め、その目標に基づき取り組むこと
- 2 この事業の取組みにより、次のいずれか高度な目標の達成が見込まれること
 - 経営全体の売上が、4年後には10%以上アップすること
 - 新たな部門の売上が、4年後には500万円以上になること
- 3 農林漁業に従事する者が3名以上いること

◇支援対象としての採択にあたっては、上記要件を満たしている申請の中から、6次産業化に向けた取組みとして、「新規性」、「実現性」、「地域への波及効果」などの観点から、総合的に判断して決定します。

事業の募集と実施スケジュール

■申請に関するご相談

6次産業化とやまの魅力発信事業の詳細や申請に関する相談については、富山県農村振興課、水産漁港課(漁業関係)及び各農林振興センター企画振興課において、随時受け付けています

■申請の募集 (事業実施計画書の提出)

下記募集締切日(6/13)までに、関係書類(事業実施計画書)を県農村振興課に提出してください

■採択事業の決定

県において、検討会(本人による説明)を開催し、採択事業を決定します(6月下旬予定)
審査結果は、採否にかかわらず、各申請者にお知らせします

■事業の実施

採択された事業者の方は、採択結果の際お知らせする手続きにより、補助金の交付決定を受けた後、事業を実施してください

■事業実績の報告

事業実施後、令和5年3月末日までに、事業実績報告書を県農村振興課に提出してください

□事業実施状況報告

事業実施を含めた向こう5か年間、毎年、事業実施状況報告書を県に提出してください。
事業が終了した後も、効果の確認等に、ご協力をお願いします。

6次産業化とやまの魅力発信事業に関するお問い合わせはこちらまで

○農村振興課 農村活性化係(富山興銀ビル4階)

〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 TEL:076-444-3381/FAX:076-444-4427

○水産漁港課 振興係(漁業関係)(富山興銀ビル4階)

〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 TEL:076-444-3294/FAX:076-444-4412

○各農林振興センター

新川農林振興センター 企画振興課(魚津総合庁舎3階)

〒937-0863 魚津市新宿10番7号 TEL:0765-22-9136/FAX:0765-22-9154

富山農林振興センター 企画振興課(富山総合庁舎3階)

〒930-0096 富山市舟橋北町1番11号 TEL:076-444-4475/FAX:076-444-4518

高岡農林振興センター 企画振興課(高岡総合庁舎4階)

〒933-0806 高岡市赤祖父211 TEL:0766-26-8448/FAX:0766-26-8466

砺波農林振興センター 企画振興課(砺波総合庁舎2階)

〒939-1386 砺波市幸町1番7号 TEL:0763-32-8130/FAX:0763-32-8140

申請受付

締切:令和4年6月13日(月)〔午後5時15分まで、郵送の場合は当日消印有効〕
事業実施計画書の提出先:富山県農村振興課(住所等は上記参照)

令和5年度6次産業化とやまの魅力発信事業

農林漁業者の収益性の向上を図るため、農林水産物の生産（1次）に加え、付加価値を高める加工（2次）や、新たな販売・サービスの提供（3次）を行う、6次産業化の取組を支援します！

①一般事業（補助率：1/2 250万円を限度（1年間））

※自ら生産する農林水産物を活用した新商品・サービスを支援

対象者：6次産業化に取り組む農林漁業者（個人〔認定農業者・認定新規就農者〕又は団体）
対象経費：6次産業化に向けた商品・サービスの開発、販路開拓、加工機材整備等

五箇山赤かぶ生産部会〔南砺市〕

「五箇山特産（かぼちゃ、豆等）」の長期保存に対応した缶詰を開発。五箇山の新たな特産品として、販路の開拓・PRを実施。

（主な経費）

加工機材整備費（レトルト殺菌装置）、デザイン費等



五箇山特産缶詰



殺菌装置

三久建設株式会社〔氷見市〕 ※農福連携事業

観光農園をオープン。自社生産の果樹を活用した加工品、ドリンクや軽食等のカフェメニューの開発・提供。

（主な経費）

加工機材整備費（冷凍冷蔵庫、オープンショーケース、冷蔵ディスプレイケース、製氷機）等



カフェ外観



冷蔵ディスプレイケース

②農福連携事業（補助率：1/2 300万円を限度（1年間））

※「農業」と「福祉」の連携を支援

対象者：6次産業化に取り組む農林漁業者（個人〔認定農業者・認定新規就農者〕又は団体）
対象経費：①の経費に加え、雇用する障害者への指導費（50万円を限度）



事業を活用して開発した商品（干しいも）

③農観連携事業（補助率：県1/3 200万円を限度（2年間）、市町村1/6）

※「農業」と「観光」の連携を支援

対象者：農林漁業者と観光業者との連携事業体
対象経費：宿泊施設での新メニュー開発、観光農園の休憩所の整備、観光業者の広報ツールを活用したPR活動など

中島果樹園〔魚津市〕

観光事業体と連携した収穫体験プランの開催
生果等を活用したカフェメニュー・テイクアウト商品の充実

（主な経費）

体験者用駐車スペース拡張、休憩スペース整備費、トイレ・手洗い場整備費 等



冷蔵ショーケース



休憩スペース



トイレ・手洗い場



採択要件

◇申請にあたっては、次の1から3のすべてに該当することが必要となります。

- 1 事業実施主体が6次産業化に関する「事業目標」を自ら定め、その目標に基づき取り組むこと
- 2 この事業の取組みにより、次のいずれか高度な目標の達成が見込まれること
○経営全体の売上高が、4年後には10%以上アップすること
○新たな部門の売上高が、4年後には500万円以上になること
- 3 農林漁業に従事する者が3名以上いること

◇支援対象としての採択にあたっては、上記要件を満たしている申請の中から、6次産業化に向けた取組みとして、「新規性」、「実現性」、「地域への波及効果」などの観点から、総合的に判断して決定します。

事業の募集と実施スケジュール

- 申請に関するご相談 6次産業化とやまの魅力発信事業の詳細や申請に関する相談については、富山県農村振興課、水産漁港課（漁業関係）及び各農林振興センター企画振興課において、随時受け付けています
- 申請の募集（事業実施計画書の提出） 下記募集締切日（6/12）までに、関係書類（事業実施計画書）を県農村振興課に提出してください
- 採択事業の決定 県において、検討会（本人による説明）を開催し、採択事業を決定します（7月上旬予定）
審査結果は、採否にかかわらず、各申請者にお知らせします
- 事業の実施 採択された事業者の方は、採択結果の際お知らせする手続きにより、補助金の交付決定を受けた後、事業を実施してください
- 事業実績の報告 事業実施後、令和6年3月末日までに、事業実績報告書を県農村振興課に提出してください
- 事業実施状況報告 事業実施を含めた向こう5か年間、毎年、事業実施状況報告書を県に提出してください
事業が終了した後も、効果の確認等に、ご協力をお願いします

6次産業化とやまの魅力発信事業に関するお問い合わせはこちらまで

- 農村振興課 農村活性化係（富山興銀ビル4階）
〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 TEL：076-444-3381 / FAX：076-444-4427
- 水産漁港課 振興係（漁業関係）（富山興銀ビル4階）
〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 TEL：076-444-3294 / FAX：076-444-4412
- 各農林振興センター
新川農林振興センター 企画振興課（魚津総合庁舎3階）
〒937-0863 魚津市新宿10番7号 TEL：0765-22-9136 / FAX：0765-22-9154
富山農林振興センター 企画振興課（富山総合庁舎3階）
〒930-0096 富山市舟橋北町1番11号 TEL：076-444-4475 / FAX：076-444-4518
高岡農林振興センター 企画振興課（高岡総合庁舎4階）
〒933-0806 高岡市赤祖父211 TEL：0766-26-8448 / FAX：0766-26-8466
砺波農林振興センター 企画振興課（砺波総合庁舎2階）
〒939-1386 砺波市幸町1番7号 TEL：0763-32-8130 / FAX：0763-32-8140

申請受付

締切：令和5年6月12日（月）（午後5時15分まで、郵送の場合は当日消印有効）
事業実施計画書の提出先：富山県農村振興課（住所等は上記参照）

令和5年度 6次産業化とやまの魅力発信事業検討会 検討委員名簿

役職名	区分	所属・職名	備考
会長	行政	富山県農林水産部長	
委員	生産	富山県農業協同組合中央会 農業対策部長	
委員	担い手	一般社団法人 富山県農業会議事務局長	
委員	販売	富山県いきいき物産(株) 営業部 バイヤー	
委員	経営指導	富山県中小企業診断協会長	

(敬称略・順不同)

「6次産業化とやまの魅力発信事業」活用者リスト

年度	事業実施主体					事業内容
	No.	一般	農福連携	農親連携	医福食農連携	
H24	1	○				立山町 町産の「そば」による新商品(乾麺等)開発と販路拡大
	2	○				立山町 自家産「コシヒカリ」と大豆を用いたこだわり味噌の生産等
	3	○				富山市 自家産の有機栽培米、農業不使用大豆による味噌、麴、塩麴等の製造販売
	4	○				水見市 稲積梅を原料とした新商品(清涼飲料水、果肉入り生菓子)開発と販路開拓
	5	○				水見市 自社畑のブドウによるワイン等の販路開拓・拡大(ウェブサイトの活用)
	6	○				南砺市 自家産の干柿(規格外品)によるアイスクリームやたまねぎを主原料とするドレッシング等の新商品開発と直売体制の整備
H25	7	○				富山市 エゴマ(植物工場産等)による商品開発(茶、青汁等)と販路開拓
	8	○				高岡市 トマト(水耕栽培)等農場農産物を活用した料理等を提供する農家カフェの整備
	9	○				水見市 食用バラによる商品開発(シュークリーム、ロールケーキ等)と販路開拓
	10	○				砺波市 モモやさといも等による商品開発(パフェ、スイーツ餅等)と販路開拓
	11	○				南砺市 山菜等の加工品や伝統料理の自営レストラン等での提供
H26	12	○				射水市 ヒラメ、トラフグ、サクラマス等による商品開発(フィレ[半身]加工等)と販路開拓
	13	○				入善町 さといもや地元農産物による商品開発(さといもコロッケ、惣菜等)と販路開拓
	14	○				立山町 地元農産物による商品開発(山菜水煮、乾燥野菜、ジャム等)
	15	○				富山市 「まんげつもち」による餅加工品開発と販路開拓
	16	○				南砺市 地元野菜等による商品開発(野菜入りパン、焼菓子等)と販路開拓
	17	○				黒部市 自社産米と富山湾の魚による「むすびすし」の開発と販路拡大
	18	○				黒部市 マコモダケの皮むき・カット加工品の開発と販路開拓
	19				○	射水市 へちま葉の粉末化によるお茶加工品開発と販路開拓(健康食品、化粧品等)
	20	○				入善町 自社米を用いた懐かしき漂うポン菓子商品の開発と販路開拓
	21	○				富山市 自家産のハチミツを用いたクッキー等のお持ち帰り商品の開発と販路開拓
H27	22	○				富山市 籾殻を加工した薪ストーブ用固形燃料の製造と販路開拓
	23	○				水見市 昆布締めした水見牛のローストビーフと昆布風味ビーフジャーキーの開発と販路開拓
	24	○				砺波市 となみ野産ブランド「雪たまねぎ」を用いた剥きたまねぎの真空パック開発と販路開拓
	25	○				南砺市 再生柿園で生産した平田種なし柿を用いた干柿チップス加工と販路開拓
	26	○				黒部市 自家産のさつまいも「紅はるか」を活用した干しいもの開発
	27				○	朝日町 黒米(アントシアニンには眼精疲労回復等の効果)を用いたロールケーキ、マカロニの開発と販路開拓
	28				○	水見市 富山湾の海洋深層水を用いて脱塩した減塩やくぜん梅干しの開発と販路開拓
	29				○	南砺市 農園での野菜収穫体験と収穫野菜を用いたピザ等料理教室の開催
	H28	30	○			
31		○				富山市 牛岳高原りんごを使った生搾りジュースの開発
32		○				砺波市 地場産そば、米、タケノコ等を利用した料理を提供する農家レストランの開設
33		○				南砺市 自社米を用いたかき餅や黒豆、昆布、ヨモギ等入り切り餅の開発
34		○				南砺市 えごま豆腐、よもぎ豆腐の開発と生産ロットの拡大
35		○				富山市 自家産米、野菜類を使用した弁当類の加工、直売店舗でのテイクアウト方式による販売
36		○				黒部市 しいたけ粉末パウダーの商品化、ホームページ・ネット販売の開始等
37					○	黒部市 黒豆の旨煮の業務用、保育所向けの黒豆煮汁を活用したおやつ、観光客向けのクッキーの開発
38					○	魚津市 保育所、小学校、福祉施設等を対象とした体験型観光農園の開設による摘み取り体験、ワークショップの実施等
—					2年目	朝日町 アントシアニンを含む黒米を使用した高齢者向けのやわらかイカめしの開発
39				○	砺波市 道の駅を拠点とした温泉野菜の収穫体験サービスの展開、お土産や顧客への安定供給としての加工品開発	
—				2年目	南砺市 野菜の収穫体験及び料理教室の開設、料理体験施設駐車場の整備	



年度	事業実施主体					事業内容
	No.	一般	農福連携	農親連携	医福食農連携	
H29	40	○				黒部市 ヒラメ・キジハタの冷凍フィレ真空パック、塩物、味噌漬け真空パックの開発、宇奈月温泉等への販路拡大
	41	○				砺波市 農園カフェの開設、ぶどうジュース・スムージー・シャーベット・フレーバーティー、干しぶどう等の開発
	42	○				富山市 さつまいもペーストの開発と菓子店等への販売、ペーストを使ったタルト、まんじゅうの開発
	43	○				立山町 規格外品を活用したさといもコロッケの開発、町内飲食店等への販売
	—				2年目	黒部市 試作中の黒豆の蒸しパンのブラッシュアップ、黒豆の水煮の加工技術の確立等
	—				2年目	魚津市 ブルーベリーの摘み取り農園の開設、ワークショップ等でのジャム・シロップ等の加工、ドライブルーベリー等の開発
H30	44				○	黒部市 障害福祉施設と共同で大学芋、グラッセ、ふかしいも、ペースト等のさつまいも加工品の開発
	—				2年目	南砺市 観光需要の獲得に向けた、収穫体験の実施、お土産品としてのジュースやジェラート等の加工品開発
	45	○				魚津市 規格外りんご等をペーストに加工し、専門業者と連携して果実酒(りんごワイン)や焼き菓子(ガトーパル)等の開発
	46	○				水見市 山ぶどうを活用したジュース、山ぶどう・他の果実を活用したジャム、ゼリーの開発
	47	○				砺波市 検品作業の導入により商品の安全性、品質を高めるとともに新たに食べきりサイズ(1個包み)の商品の開発
	48		○			滑川市 自社栽培の夏野菜を活用した乾燥野菜やドライフルーツの商品化、カタログやインターネットによる通信販売
	49		○			富山市 自社で運営するコミュニティレストランでのそばメニューの開発、インターネット取引の開始
	50		○			富山市 既存商品(しいたけ、キクラゲ)の新たな袋詰め形態での販売、新商品(リーフレタス等のミックス)の開発
	51	○				砺波市 自社で栽培している果実を使用したジェラートの開発と自宅用お土産用にテイクアウトできる新商品の販売
	52	○				立山町 自家農場の牛を使った精肉やコロッケの開発と自社精肉店やレストランでの販売
R元	53	○				上市町 有機栽培米を使った携帯食やペット食としても提供できるポン菓子商品を開発と制作したHPでのネット販売
	54	○				南砺市 五箇山在来かぼちゃ「五箇山ぼべら」を活用した「焼きぼべら」「チップス」「こうばし」「ペースト」「漬物」「蒸しパン」の開発
	55	○				射水市 規格外の小松菜をペーストやポイルカットの加工と飲食店への業務用食材の販売(BtoB)
	56		○			入善町 自社生産のニンニクを使い、「黒ニンニク」「ガーリックオイル」を開発と障がい者へのニンニク調製作業の指導といった農福連携
R2	57	○				富山市 自社果実を使ったヨーグルト及び液体凍結鶏肉、有機米の米粉パンケーキミックスの開発
	58	○				南砺市 自社レストラン「オーベルジュ」で提供する料理の開発と導入した薪煮で自社栽培の野菜を使った料理の提供
	59		○			魚津市 自社のさつまいもを使った干しいも、冷やし焼き芋、冷凍焼き芋の開発と雇用している障がい者へのさつまいも栽培指導といった農福連携
	60	○				砺波市 自社いちごを使ったいちごジャム、いちごバターの開発と販路開拓
	61	○				上市町 自社製粉したそば粉、十割そば生麺の開発、そばを使用した菓子製品企画と販路開拓
R3	62	○				富山市 富山の魚をふんだんに使ったメニュー提供と地元の魚を使った加工品の新商品開発
	63	○				南砺市 赤かぶらの漬物をはじめとした五箇山の特産品による長期保存可能な缶詰の開発
	64				○	魚津市 観光事業体と連携した収穫体験プランの開発と体験者用のトイレの整備、冷蔵ショーケースの設置
	65	○				南砺市 耕作放棄地を活用した野菜栽培の生産増と冷凍農産物の加工販売
R4	66	○				砺波市 山林の薪など豊かな地域資源を生かした熟成さつまいもやさつまいも加工品の開発
	67	○				黒部市 ジビエの「ハレの日食材」としての食習慣の定着を目指し、飲食店向け牡丹鍋用スライス肉、一般消費者向け牡丹鍋セットを開発
	68		○			水見市 自社で生産した果物を使ったドリンク、カフェメニューの提供
	69		○			富山市 脱脂エゴマを活用した商品開発やサツマイモの加工品を開発
	70		○			富山市 アイスクリーム、チーズケーキ等、さつまいもペーストを活用した安全で健康志向の加工品を製造
—				2年目	魚津市 観光事業体と連携した収穫体験プランの開発と体験者用のトイレの整備、冷蔵ショーケースの設置	

※「農親連携事業」は、2年間実施

